

当院の新型コロナウイルス感染について（第2報）

（2020年12月22日 15時現在）

12月19日当院職員1名に新たに感染が確認されました。現時点までに、職員2名の感染が確認されております。

現在、当該病棟に関連する入院患者および職員を対象にPCR検査を実施しています。

なお、現時点では、当院は通常どおり、外来・入院診療を継続いたします。

今後も感染防止には万全を期して対応してまいります。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

公立福生病院
院長 松山 健

1 現在の診療体制

- ① 外来診療 通常通り
- ② 救急外来 通常通り
- ③ 入院診療 通常通り
- ④ 検査 通常通り
- ⑤ 手術 通常通り

2 現在実施している感染対策

- ① 初期対応の迅速化
入院患者さんの発熱等の症状を観察し、感染が疑われる患者さんの早期発見に努める。症状のある職員の就業制限による感染伝播、拡大リスクの低減を図る。
- ② 患者さん及び職員へのPCR検査の実施
- ③ 標準予防策の徹底
手指衛生、防護具の適正使用をはじめとした感染対策の徹底と再教育。
- ④ 病棟間移動の最小化
患者さん、職員の病棟間の移動を制限し、感染伝播の防止を図る。

3 問い合わせ先

患者支援センター 地域医療連携室